



がっこうだいすき 杉っこ通信

杉の子特別支援学校だより

平成29年1学期号

6月13日(火)発行

<小学部>

学校間交流に行ってきました！

29年度も元気いっぱいの小学部。7名のぴっかぴかの新生を迎え、毎日楽しく学校生活を送っています。今回は、1学期の恒例となっている学校間交流の様子をご覧ください。小学部では、鈴鹿市立加佐登小学校・鈴鹿市立井田川小学校・鈴鹿市立石薬師小学校と交流しています。地域の学校とのかかわりを通して、お互いの理解やつながりを深めたいと考えています。普段は少人数で活動することが多い杉の子の子どもたちが、たくさん子どもたちとふれあい、同学年の友だちと手をつないでダンスをしたり、広い運動場を走り回ったりしてたくさんの笑顔を見せてくれました。

加佐登小学校



5月24日(水)に行いました。2年生は音楽室で手遊びやみんなと輪になるダンスを一緒に楽しみました。3～6年生は、体育館に集まってボール運びゲームやダンス「わらうんだWA」を踊りました。今回参加しなかった1年生は、2学期に加佐登小学校との交流を予定しています。



井田川小学校



6月1日(木)に行いました。各学年に分かれてそれぞれの活動を楽しみました。各学年一クラスの井田川小は、3～4人のグループに杉の子の児童を一人ずつ入れてくれました。そのグループの友だちが、バス到着時のお迎えや各会場までの案内、活動時のサポートをしてくれました。楽しかったね！



※ 石薬師小学校とは、2学期に4年生全員が杉の子に来て、学校見学や体育館での活動で交流する予定です。

< 中学部 > 白鳥中学校との交流

中学部ではお隣の白鳥中学校と学校間交流を年間 5 回行っています。同世代の生徒たちが、ともに活動し、触れ合う中で交流を深め、互いに学びあうことを目的としています。

2016 年度の交流のようす

第 2 回（白鳥中運動会）



第 3 回（共同作品作り）



（両校の文化祭に展示）



第 4 回（秋を見つけに 一緒に散策）



第 5 回（すごろくプレゼントとビデオレター交流）

第 5 回ゲーム交流は、残念ながらインフルエンザ流行のため、ビデオ交流に変更。

白鳥中の生徒さんから、ビデオメッセージとステキな手作りのすごろくをいただきました。杉の子からは歌とダンスのビデオを送りました。

5月16日(火)、今年度一回目の交流が、杉の子特別支援学校の体育館で行われました。対面式では、お互いの代表があいさつを行った後、3つのグループに分かれて自己紹介を行いました。恥ずかしくて緊張している生徒もいましたが、再会を喜び合った生徒たちもありました。フラフープを使ってのペアリレーでは、積極的にペアで力を合わせて走り、声援が体育館に響きました。今年度最初の交流は、楽しく大成功で、再会を約束して終わりました。次回は、6月28日(水)の杉の子特別支援学校中学部運動会に白鳥中の福祉委員の生徒が午後参加し、合同競技「大脱出ゲーム」とフォークダンスをします。秋には加佐登地区の老人会の皆様にお世話いただき、芋ほりを交流でさせていただく予定です。とても楽しみです。

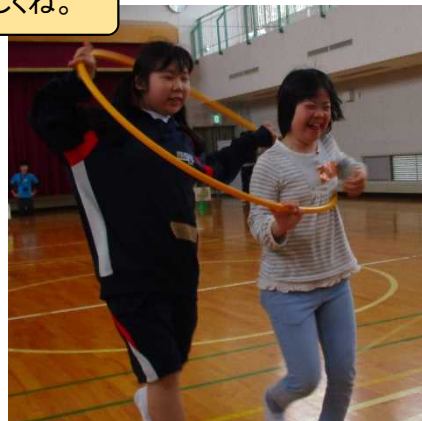


両校代表の
あいさつ



ことしも、よろしくね。

「りんご」「バナナ」「メロン」の3チームに分かれてのリレー！
「がんばれー」の応援に笑顔でゴール！



＜高等部＞鈴鹿サーキットへ行ってきました！

5月31日(水)に今年度初めての校外学習がありました。ふれあい号や福祉タクシーを使ってのお出かけにわくわくどきどき。サーキットでは、3回分の乗り物チケットを買い、3グループに別れて、事前に決めておいた乗り物に乗ってきました。笑顔あり、緊張ありの思い出に残る一日になりました。楽しかったね！



記念撮影！今から乗ります！

フラワーワゴンで
きれいなお庭を見に
行きます。



でんでんむし、走って
いくよ。大丈夫かな。



ルンルンバルーン
から下の景色が
見えるよ。



レーシングコー
スを見ました。
広くて気持ちよ
かったよ。



ルンルンバルーンに乗った
よ。もう一回乗りたいな。



＜地域の方との交流＞

「加佐登町延命会」のみなさんとサツマイモ苗を植えました

6月9日(金)に「加佐登町延命会」の皆さんと中学部の生徒が、加佐登地区の瀬古さんの畑でサツマイモの苗植えを体験させていただきました。苗の持ち方、植え方等丁寧に教えていただいたおかげで、楽しみながら、広い畑いっぱい苗を上手に植えることができました。秋には、収穫もお世話になる予定です。これから、いろいろな形で交流をさせていただきたいと思います。



石 薬 師 分 校

「職業」がリニューアル!!

石薬師分校では、「職業」の授業が、より充実するために「流通サービスコース」と「ものづくりコース」のそれぞれが、「生徒自身がどのような力をつけていくべきか」「卒業後の進路にどのように結び付けていくのか」「キャリア教育の充実に向けて、どのように取り組むべきか」など話し合い、授業の見直しを行いました。リニューアルした内容を紹介します。

職業の目標

勤労の意義について理解するとともに、職業生活に必要な能力を高め、実践的な態度を育てる。

職業の内容

ものづくりコース → 産業基礎(農芸班、手工芸班、リサイクル班、食品加工班、木工班)

流通サービスコース → オフィスサービス(オフィスコンピューター、オフィスワーク)

トータルメンテナンス

【流通サービスコース】《選択授業の設定》(内容の充実／新設) ・毎週木曜日

平成 29 年度から「接客・マナー」として、授業内容に盛り込みました。

＜ポイント＞ 1 年生から 3 年生までが縦割りの班編成で活動します。

選択授業は「オフィスコンピューター」「オフィスワーク」

「トータルメンテナンス」「接客・マナー」の授業を行います。(班所属は年間固定)

接客・マナー

身だしなみや丁寧な話し方などの接客マナーの学習を通して、人と関わるための基本的な知識・技術の向上を目指します。

【ものづくりコース】改編 《農芸班・手工芸班・リサイクル班・食品加工班・木工班》

平成 29 年度から班編成を変更しました。

＜変更前＞学年割り班編成で活動する。 ＜変更後＞1 年生から 3 年生までが縦割りの班編成で活動する。

[メリット]

・職業班における学習が、1 年間～最長 3 年間(年単位)、受けられるようになりました。

1 年ごとに学習内容を変更することも、可能です。

・縦割り班で学習することにより、職業の基礎的な学習から応用的な学習が可能となりました。

・上級生としての役割を学習することが、可能となりました。

農芸班

水耕栽培・露地栽培・園芸などに取り組んでいます。作業中のマナーや集中力、手先の巧緻性、技術の向上などの定着を目指すとともに、食への関心を高めていきます。また、農芸班独自の基準を設けて、働くための基礎を身につけ、意欲の向上をめざします。



リサイクル班

個々の能力を伸長させるための学習形態を取り、リサイクル活動や体力育成を通じて、職業生活の基礎となる力を育みます。



食品加工班

多くの作業を経験し、作業中のマナーや集中力、手先の巧緻性、食への関心、道具の使い方や技術の向上人間関係育成能力の向上など、働くための基礎の定着をめざします。



手工芸班

「さをり」「組ひも」「ビーズ」「一閑張」に取り組んでいます。商品作りを通して、持続力の向上や、卒業後の職業生活に必要な知識や態度、人間関係育成能力の向上をめざします。



木工班

木工製品を共同で作り上げる体験を通じて、将来の職業生活に必要な職業マナー、仕事への責任感、根気、人間関係育成能力の向上をめざします。



コラム 防災



「南海トラフ地震」という言葉は、1 度はお聞きになったことがあると思います。

南海トラフとは、静岡県の駿河湾から九州東方沖まで続く深さ約 4000 メートルの海底のくぼみのことで、海側の岩盤が陸側の岩盤の下に沈み込む境界にあります。ここでは、過去約 100～150 年の間隔でマグニチュード 8 前後の地震が繰り返し起きてきました。この南海トラフ

でマグニチュード 8～9 クラスの地震が発生する確率は、10 年以内に「20～30%」、50 年以内では「90%程度かそれ以上」と言われています。（政府の地震調査委員会より）



地震が起こった瞬間にできることは、多くはありません。しかし、いつか来る地震に備えた行動をすることは、今からでもできます。まず、していただきたいことは、「自宅を安全な場所にする」ということです。阪神淡路大震災の死因のほとんどは建物の倒壊によるものでした。また、住宅が倒壊しなくても、家具

の転倒、落下により重傷を負うことも考えられます。冷蔵庫やタンス等、地震によって倒れた場合には凶器となる、または出口をふさぐものが家の中にはたくさんあります。「揺れたときに大丈夫かな」という視点で家の中を見ていただき、危ないかも、と思った家具は固定されることをお勧めします。固定用のグッズもホームセンター等で簡単に手に入りますので、家具の固定がまだのお家はこの機会にチャレンジされてみてはいかがでしょうか。また、自宅の耐震化についても、一度見直されることをお勧めします。



そして、自宅が安全な場所であると、避難所へ行く必要がなくなります。避難所は、絶対に行かなければならないところではありません。災害後も慣れた自宅に居続けるためには、自宅が安全な場所であることが大切なのです。地震が起こる前に、できることから始めてみませんか。